

ジャガイモに対する健花試験事例



甘彩六花株式会社

<試験概要>

- 試験場所 北海道河西郡更別村
- 品種 さやか
- 播種日 2018年4月24日
- 収穫日 2018年9月1日
- 散布回数 500倍希釈で3回（7/6、7/15、7/20）
- 散布コスト 1反1回あたり原液を200ml（460円）使用×3回散布 反あたりのコスト：1380円

<試験結果>

試験区・対照区各圃場から5株ずつ収穫し、各サイズの収量および重量を測定した。

	個数			重量(g)		
	対照区	試験区	増減率	対照区	試験区	増減率
2S	19	26	137%	346	466	135%
S	9	18	200%	472	998	211%
M	9	7	78%	718	557	78%
特M	10	19	190%	1020	1992	195%
L	19	27	142%	2900	3537	122%
2L	7	8	114%	1472	1785	121%
3L	14	9	64%	4269	2769	65%
チップサイズ合計	29	46	159%	3920	5529	141%
合計	87	114	131%	11197	12104	108%

チップサイズの
個数が1.59倍
重量が1.41倍
大幅に増加した!!

【対照区】



【試験区】



チップサイズ

<まとめ>

- 株の合計収穫数量は対照区の87個に対し、試験区は114個と**1.31倍に増加**した。
 - また、合計収穫重量は対照区の11197gに対し、試験区は12104gと**1.08倍に増加**した。
 - 試験区の**チップサイズ（90~190g）は数量1.59倍、重量1.41倍と大幅に増加**した。
- 健花を散布したことで生殖成長が促進された結果、イモ数が増加し、収量が増加したと考えられる。